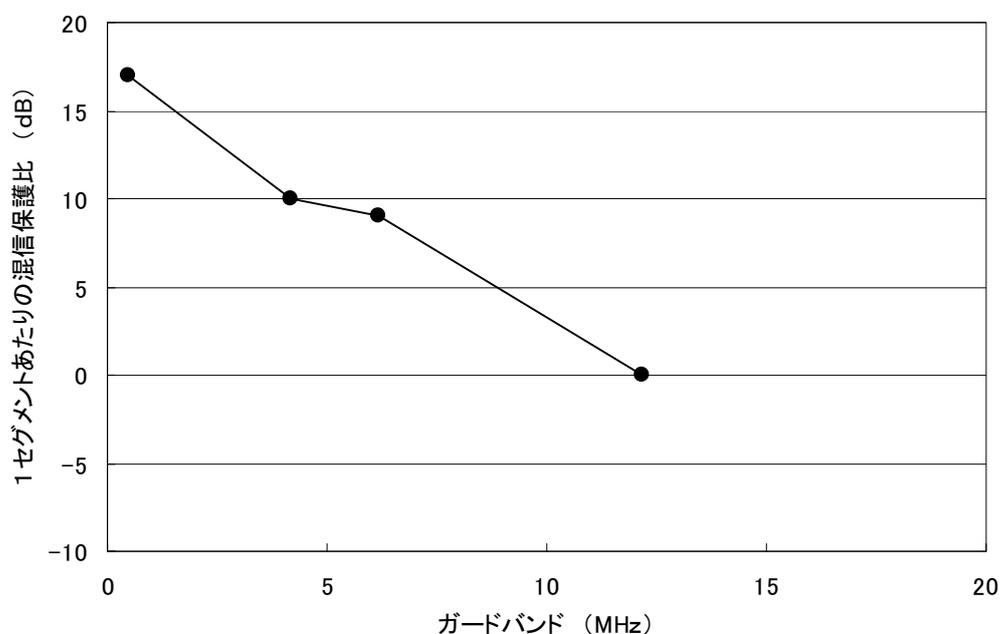


2009年4月24日

FM放送との混信保護比について

アドホックグループ3 リーダー

アドホックグループ3におけるVHF-LOW帯マルチメディア放送の置局条件のうちFM放送との混信保護比の検討については、ポケットラジオ、ラジカセ等市販されている多様な受信機との干渉実験の結果から、最も悪い受信機においても妨害を与えないこととの方針としたところ、下記のとおり結果となっている。



一方、「FM放送の置局に関する技術的条件」(平成10年4月21日情報通信審議会答申)において、FM放送評価用の受信機の規格が示されており、今回のFM放送受信機についても、これとの整合性を考慮し、5月中旬をめどに、さらに検討を進めることとしたい。

以上